

(令和 2 年度) 【総合的な学習の時間】 5 学年

内容のまとめり			
探求課題	探求課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力		
	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等
身近な地域とそこでの衣食住に関わる課題について	・ 地域の特徴やよさが分かり, 人々との関わりや結び付き, 歴史を理解する。 ・ 課題解決までの見通しを持ち, 調査活動を目的や対象に応じて適切に実施することができる。 ・ 地域の特徴やよさと人々の関わり, 歴史についての理解は, 地域と人々との結びつきについて探究的に学習してきたことの成果であることに気付く。 ・ 地域の今後について創意工夫を生かしながら課題解決に取り組むことは, 探究的に学習してきた成果であることに気付く。 ・ ICT 機器の正しい使い方を理解する。 ・ ICT 機器を利用して課題解決にむけて資料や情報を探ることができる。	・ 地域への関わりを通して感じた関心や仮説をもとに課題を設定し, 解決の見通しをもつことができる。 ・ 課題の解決に必要な情報や手段を選択して, 多様に収集し種類に合わせて蓄積することができる。 ・ 課題解決に向けて, 観点に合わせて情報を整理し考えることができる。 ・ 相手や目的に応じて, 効果的に表現し, また学習を振り返って今後の学習や生活に生かすことができる。 ・ インターネットで調べた情報が正しいものかどうかや, 必要な情報かを判断し, 選択することができる。 ・ プレゼンテーションソフトなどを利用して調べたことを効果的にまとめることができる。	・ 課題解決に向け, 自分のよさに気付き, 探究活動に進んで取り組もうとする。 ・ 自分と違う意見や考えの良さを生かしながら, 新たな課題を見い出そうとする。 ・ 学習した成果と課題をもとに, 自分の生活を振り返り, 将来の夢や希望を持とうとする。 ・ 探究活動を通して, 進んで実社会・実生活の問題の解決に取り組もうとする。 ・ 課題解決に向け, ICT 機器で調べることの利便性や良さに気付き, 進んで取り組もうとする。

(令和 2 年度) 【総合的な学習の時間】 5 学年

内容のまとまりごとの評価基準			
探求課題	探求課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力		
	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等
身近な地域とそこでの衣食住に関わる課題について	・ 地域の特徴やよさが分かり, 人々との関わりや結び付きを理解している。 ・ 課題解決までの見通しを持ち, 調査活動を目的や対象に応じて適切に実施している。 ・ 地域の特徴やよさと人々の関わりについての理解は, 地域と人々との結びつきについて探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。 ・ 地域の今後について創意工夫を生かしながら課題解決に取り組むことは, 探究的に学習してきた成果であることに気付いている。 ・ ICT 機器の正しい使い方を理解している。 ・ ICT 機器を利用して課題解決にむけて資料や情報を探している。	・ 地域への関わりを通して感じた関心や仮説をもとに課題を設定し, 解決の見通しを持っている。 ・ 課題の解決に必要な情報や手段を選択して, 多様に収集し種類に合わせて蓄積している。 ・ 課題解決に向けて, 観点に合わせて情報を整理し考えている。 ・ 相手や目的に応じて, 効果的に表現し, また学習を振り返って今後の学習や生活に生かそうとしている。 ・ インターネットで調べた情報が正しいものかどうかや, 必要な情報かを判断し, 選択している。 ・ プレゼンテーションソフトなどを利用して調べたことを効果的にまとめている。	・ 課題解決に向け, 自分のよさに気付き, 探究活動に進んで取り組もうとしている。 ・ 自分と違う意見や考えの良さを生かしながら, 新たな課題を見い出そうとしている。 ・ 学習した成果と課題をもとに, 自分の生活を振り返り, 将来の夢や希望を持とうとしている。 ・ 探究活動を通して, 進んで実社会・実生活の問題の解決に取り組もうとしている。 ・ 課題解決に向け, ICT 機器で調べることの利便性や良さに気付き, 進んで取り組もうとしている。

(令和 2 年度) 【総合的な学習の時間】 5 学年

単元名	単元の評価規準		
	評価の観点		
	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等
中標津再発見プロジェクト(3)	・自分たちの暮らす「中標津」をもう一度見つめ直し, そのよさや魅力を再発見するとともに, 街と人々との関わりや結びつきについて理解している。 ・課題解決までの見通しを持ち, 課題に合った適切な方法で, 中標津のよさや魅力を伝えるために必要な情報を収集している。 ・中標津の地域のよさや魅力を理解することは, 探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。 ・ICT 機器の正しい使い方を理解している。 ・ICT 機器を利用して資料や必要な情報を探している。	・身近な関わりを通して感じた興味・関心をもとに課題を設定し, 解決の見通しを持っている。 ・中標津のよさや魅力を伝えるために必要な情報や手段を選択し, 種類に合わせて蓄積している。 ・収集した情報を比較したり, 関連付けたりしながら明確な理由や根拠を持ち, 課題解決に向けて考えを深めている。 ・相手や目的に応じて効果的にまとめ・表現している。 ・学習を振り返り, 今後の学習や生活に生かそうとしている。	・地域のよさや魅力を通して, そこで生活する自分のよさに気付き, 探究的活動に進んで取り組もうとしている。 ・中標津の地域のよさや魅力を追究する活動を通して, 自分や友達の考えの共通点や相違点を生かしながら, 新たな課題を見い出そうとしている。 ・学習した成果と課題をもとにこれまでの自分の生活を振り返り, 将来の夢や希望を持とうとしている。 ・課題解決に向け, ICT 機器で調べることの利便性や良さに気付き, 進んで取り組もうとしている。

(令和 2 年度) 【総合的な学習の時間】 5 学年

単元名	単元の評価規準		
	評価の観点		
	知識及び技能	思考力，判断力，表現力等	学びに向かう力，人間性等
中標津未来開発プロジェクト	・多様性が求められる社会の中で,地域で暮らす人々は,文化・生活面においてどのような工夫や努力をしていくべきかを考え,理解している。 ・課題解決までの見通しを持ち,課題に合った適切な方法で,中標津の未来について考えようとしている。 ・多様な人たちが安心して暮らし続けられる街を企画するために必要な情報を収集している。 ・これからの中標津について創意工夫を生かしながら,企画・まとめ・表現することは,探究的に学習してきた成果であることに気付いている。 ・ICT 機器の正しい使い方を理解している。 ・ICT 機器を利用して資料や必要な情報を探している。	・これからの中標津について仮説に基づいて課題を設定し, 解決の見通しを持っている。 ・未来開発と持続可能な「まちづくり」のために必要な情報や手段を選択し, 多様に収集し種類に合わせて蓄積している。 ・収集した情報を比較したり, 関連付けたりしながら明確な理由や根拠を持ち, 課題解決に向けて考えを深めている。 ・相手や目的に応じて効果的にまとめ・表現している。 ・学習を振り返り, 今後の学習や生活に生かそうとしている。 ・プレゼンテーションソフトなどを利用して調べたことを効果的に表現している。	・設定した課題を通して, 自分自身の生活を見直そうとしている。 ・探究的な活動を通して, 異なる意見や他者の考えを受け入れて尊重しようとしている。 ・自分の意思で, 目標を持って課題の解決に向けた探究活動に取り組もうとしている。 ・中標津の未来開発とそれに関わる持続可能な「まちづくり」のための探究活動を通して, 進んで実社会・実生活の問題の解決に取り組もうとしている。 ・課題解決に向け, ICT 機器で調べたり, 表現したりする利便性や良さに気づき, 進んで取り組もうとしている。

(令和 2 年度)

【総合的な学習の時間】 5 学年

単元名	単元の評価規準		
	評価の観点		
	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等
歴史探検プロジェクト （序章）	・中標津の衣食住（昔）の分析をもとにして、アイヌの人々の暮らしや生活の知恵について理解している。 ・課題解決までの見通しを持ち,課題に合った適切な方法で,アイヌの人々の暮らしについて伝えるために必要な情報を収集している。 ・アイヌの人々の暮らしや生活の知恵との相互的な関わりを理解することは,探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。 ・アイヌの人々の暮らしや生活の知恵について, ICT 機器を利用して資料や必要な情報を探している。	・アイヌの人々の暮らしと生活の知恵との関わりから課題を設定し,解決の見通しを持っている。 ・アイヌの人々の暮らしと生活の知恵との関わりを伝えるために必要な情報や手段を選択し,種類に合わせて蓄積している。 ・収集した情報を比較したり,関連付けたりしながら明確な理由や根拠を持ち,課題解決に向けて考えを深めている。 ・相手や目的に応じて効果的にまとめ・表現している。 ・学習を振り返り,今後の学習や生活に生かそうとしている。	・設定した課題の解決に向けた探究的活動に進んで取り組もうとしている。 ・アイヌの人々の暮らしと生活の知恵の相互的な関わりを追究する中で,自分や友達の考えの共通点や相違点を生かしながら,新たな課題を見い出そうとしている。 ・学習した成果と課題をもとにこれまでの自分の生活を振り返り,将来の夢や希望を持とうとしている。 ・課題解決に向け, ICT 機器で調べることの利便性や良さに気づき,進んで取り組もうとしている。